

茨城県地域リハビリテーション専門職員研修募集要項

1 研修の目的

県内のリハビリテーション専門職員に対し、専門研修を実施することにより資質の向上を図るとともに、県内のリハビリテーションの推進を図ることを目的とする。

2 研修区分及び研修対象職種

(1) 初任者研修

(実務経験) 概ね3年未満

(研修場所) 研修推進支援センター：医療法人筑波記念会「筑波記念病院」

(研修期間) 標準モデル：週1回の研修とした場合6ヶ月で修了

(研修対象職種) 県内のリハビリテーション実施機関に勤務する理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等

(2) 中堅者専門研修

(実務経験) 概ね3年以上

(研修場所) 県支援センター：茨城県立医療大学付属病院

(研修期間) 標準モデル：週1～2回の研修とした場合3ヶ月で修了

(研修対象職種) 県内のリハビリテーション実施機関に勤務する理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護師、心理職等

3 申し込み方法等

(1) 申し込み方法

希望研修の1ヶ月前までに、別紙「研修員受入依頼書」により申し込むものとする。

(2) 書類提出先

〒300-0331

茨城県稲敷郡阿見町阿見4733

茨城県立医療大学付属病院 病院管理課

4 その他

(1) 研修日程を修了した者については、修了証を発行する。

(2) 研修員派遣に伴う旅費等は研修員所属機関の負担とする。

(3) 研修員受入に伴う事務経費等は、研修受入機関(県支援センター及び研修推進支援センター)の負担とする。

1 初任者研修

研修推進支援センター（筑波記念病院）研修プログラム

（1）基本研修コース

区分		単位	研修内容（例）
開講式		1	オリエンテーション、研修説明、院内案内等
一般病棟	急性期	7	2～3例を担当 ・医学的管理、治療の流れ、クリティカルパス ・急性期の初期評価、訓練の流れと目的・意義 ・リハビリテーション実施計画書 ・カンファレンス ・安全管理・院内感染予防等
回復期病棟	回復期	7	2～3例を担当 ・クリティカルパス ・回復期の訓練の流れと目的・意義 ・回復期カンファレンス ・リハビリテーション実施計画書 ・チーム医療（院内連携と院外連携）
療養病棟	維持期	2	・療養病棟での訓練の流れとその目的・意義 ・カンファレンス ・リハビリテーション実施計画書 ・リスク管理 ・チーム医療
老健施設		2	・入所リハと通所リハの流れとその目的・意義 ・カンファレンス ・リハビリテーション実施計画書 ・リスク管理 ・チーム医療
外来訪問		2	・外来リハと訪問リハの流れとその目的・意義 ・カンファレンス ・リハビリテーション実施計画書 ・リスク管理 ・チーム医療
小児		2	・小児リハの流れとその目的・意義 ・カンファレンス ・リハビリテーション実施計画書 ・リスク管理 ・チーム医療
修了式		1	総括と修了書授与等
計		24	

急性期から在宅までの流れを意識しながら、地域リハビリテーション・マインドで研修しましょう。

クリニカル・クラークシップ形式で研修し、毎回レポートを提出していただきます。

1単位は、1日です。

標準モデルは週1回、24回の全日程を6ヶ月で修了となります。

研修職員の要望により、標準モデルの夜型も可能です。

（例）・週2回、3ヶ月で修了

・特定分野の回数を増加可

希望により特別養護老人ホーム等の福祉施設での体験研修も可能です。

(2) 小児領域コース

時 期：12月、3月を除く毎月第4土曜日（午後若しくは夕刻）に実施する。

会 場：基本的に筑波記念病院とする。

研修内容：

ア 事例検討

- ・指導者のリハビリテーション治療のデモンストレーション
- ・リハビリテーション専門職員が各職場で担当する対象児のVTRによる事例検討

イ 講義

- ・リハビリテーション専門職員が希望するテーマに基づく内容

ウ ハンドリングの実技指導

- ・発達障害児の療育関係

(3) その他

- ・プログラムについては、一部変更となる場合があります。
- ・上記研修修了者等に関するフォローアップとして、個別的、実践的な相談・助言を含めた技術指導等を行います。

平成 年 月 日

茨城県地域リハビリテーション
支援センター長 殿

医療機関等の名称
所在地
代表者氏名

印

研修員受入依頼書

このことについて、下記のとおり研修を依頼したいので、よろしくお願ひします。

1 研修員

住所
氏名
生年月日 年齢
所属 職名

2 研修の区分

(いずれかに を付け、中堅者専門研修希望者はコース名を記してください)

- ・ 初任者研修
- ・ 中堅者専門研修 () コース

3 研修期間

平成 年 月 日 () ~ 平成 年 月 日 ()

4 その他

5 添付書類

履歴書
資格を証する書面の写し

研修機関案内

1 初任者研修：研修推進支援センター（筑波記念病院）

(1) 住所・連絡先等

〒300 - 2622

つくば市大字要1187 - 299

医療法人筑波記念会 筑波記念病院 リハビリテーション部

TEL 0298 - 64 - 1212

(2) 交通機関等

ア 専用送迎バス

無料の送迎路線バスを運行しております。日曜・祝日・年末年始は運休です。

路線、運行時間など詳しくは、お電話（029-864-1212）または窓口でお尋ね下さい。

イ バス

- ・常磐線土浦駅より関東鉄道バス「つくばセンター行き」

つくばセンター下車（所要時間約30分）

つくばセンターターミナルより筑波記念病院まで車で約10分です。

- ・常磐線荒川沖駅より関東鉄道バス「つくばセンター行き」

つくばセンター下車（所要時間約40分）

つくばセンターターミナルより筑波記念病院まで車で約10分です。

- ・常磐線ひたち野うしく駅より関東鉄道バス「つくばセンター行き」

つくばセンター下車（所要時間約40分）

つくばセンターターミナルより筑波記念病院まで車で約10分です。

ウ 電車

つくばエクスプレス つくば駅下車

エ タクシー

常磐線土浦駅・荒川沖駅・ひたち野うしく駅よりタクシー約25分

オ 車

常磐道谷田部インター・桜土浦インターより約25分

国道408号線（学園西大通り）沿い

筑波大学付属病院北2km

国土地理院北隣

研修に伴い宿泊が必要な場合は、研修員各自において手配してください。

筑波記念病院ホームページアドレス

<http://www.tsukuba-kinen.or.jp/>

2 中堅者専門研修：県支援センター（茨城県立医療大学付属病院）

(1) 住所・連絡先等

〒300-0331

稲敷郡阿見町阿見4733

茨城県立医療大学付属病院（病院管理課）

TEL 0298-88-9200

(2) 交通機関等

ア 電車・バスをご利用の場合

JR 常磐線土浦駅または荒川沖駅で下車

土浦駅（西口1番バス乗り場）から約25分

阿見中央公民館行（又は若栗行き、下小池行き）で「県立医療大学入口」下車

荒川沖駅（東口1番バス乗り場）から約15分

東京医科大学霞ヶ浦病院行バス（1時間に1本程度）「県立医療大学前」下車

イ お車をご利用の場合

常磐自動車道「桜土浦ICから約30分」

研修に伴い宿泊が必要な場合は、研修員各自において手配してください。

茨城県立医療大学付属病院ホームページアドレス

<http://www.hosp.ipu.ac.jp/>

■所在地略図

